



地域とともに

教科書では、学べないことも。

北海道大樹高等学校

〒089-2155 広尾郡大樹町緑町1番地

Tel 01558-6-2063 FAX 01558-6-2868

HP <http://www.taiki.hokkaido-c.ed.jp>

文責 校長・高橋 豊

【家庭科】高齢期について考える実践的な学習

「高齢期」について、家庭科では、より専門性を高めるために関係機関と連携した授業を行っています。

一つ目は、「介護士の仕事と介護実習（衣服の着脱）」をテーマに、帯広コア専門学校の先生をお招きし、講義を受けました。仕事内容や現状のお話を伺い、介助実習として衣服の着脱をご指導いただきながら実践しました。

二つ目は、認知症サポーター養成講座として、大樹町役場保健師に講義をしていただきました。認知症の症状と行動、その支援のお話は、事例を多く取り入れてくださり、自分事として考えることができました。「もしも家族が認知症になったら」、「もしも自分が認知症になったら」というテーマでグループディスカッションも行い、学びを深めることができました。

三つめは、社会福祉法人普仁会より3名の方にお越しいただき、高齢社会の現状について講話をいただいたのち、車椅子介助と歩行介助の体験実習を行っていただきました。大樹町の高齢化率が示されると驚いた表情の生徒達。専門家の方々の話はとても説得力があり、現状を自分事として捉え、真剣に考える機会となりました。



3学年 高校生議会を前に～町議によるサポート授業

明日、10月21日(火)に3年生が大樹町議会で「高校生議会」を行うにあたり、大樹町議会議員7名に来校いただき、事前学習を行いました。

これまで、地域課題解決をテーマに探究学習を行ってきて、当日は11のグループがそれぞれのテーマに基づき、自分たちの意見を実際に議会で町長をはじめとした行政関係者にぶつけます。同時に、この機会は主権者教育にもつながっており、選挙権が18歳以上になった今、政治への関心を高める機会としても大変意義ある教育活動となっています。

